



船堀小学校だより

令和6年2月1日

2月号

江戸川区立船堀小学校

令和6年度に向けて ～ 基本的な方針、変更点について ～

校長 山下 靖雄

気づけばまさに「1月は行く」という言葉のとおり、あっという間に1月が終わりました。このまま「2月は逃げる」「3月は去る」とならないように、今年度の残りの1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。

とは言うものの、4月から始まる来年度(令和6年度)に向けての準備を、PTA 本部役員の皆様にもご意見をいただきながら、校内で協議して少しずつ進めているところです。そこで、令和6年度の基本的な方針、変更点について、以下のように保護者の皆様にお伝えいたします。学校教育目標の「よく考え すすんで学ぶ子」「思いやりのある 心豊かな子」「さいごまで やりぬく子」「たくましく じょうぶな子」の達成に向けて、職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。引き続きのご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

文化的行事

○来年度はこれまでの「学芸会」に代わり、日常の学習の成果(音楽、図工、体育以外)を発表する「学習発表会」を開催します。今後は、【学習発表会 → 展覧会 → 音楽会】の順を原則に開催していきます。なお、来年度については、研究発表(以下参照)を11月に実施する予定のため、特例で3学期(2月中旬を予定)に、「学習発表会」を実施します。

健康・安全、体育的行事

- フツ化物洗口(先日、説明会を実施済み)を全校で実施します。
- 運動会を10月に開催します。
- 持久走大会については、これまでのように全校では実施せず、体育科の「動きを持続する力」をはぐくむ教育活動に変えます。
- 始業前の運動遊び「船スポタイム」を継続します。
- 区施策にある「なわとび」を、集中的に実施する時間を設定します。



勤労生産・奉仕的行事

- 船小ガーデンの維持管理に、引き続き全ての児童が関与していきます。

通知表の所見および個人面談日程

- 個人面談を7月(1学期中)に設定し、1学期の「総合所見」は無しとします。(2、3学期は記載します)
- 「行動の記録」の評定について、低学年は2段階、中・高学年は3段階評定を行います。

校内研究(体力の向上)、研究発表

- 今年度に引き続き、体育科の研究を行い、11月(予定)に「区教育課題実践推進校」および「東京都小学校体育研究会推薦校」の研究発表を行います。
- 体力テストの結果を受け、「柔軟性」の向上に向けた取り組みを検討します。

エンカレッジルームの活用

- 1階エンカレッジルームを子供の「居場所」として運用し、教室とはまた違った、個々の状況に応じた支援ができる教育環境の場とします。

その他

- これまでの「学年だより」を廃止し、「学校だより」と一体化した紙面にしていきます。
- 高学年の教科担任制は、今年度と同じように、5、6年生の社会・理科で2学級ごとの実施とします。
- 近隣校と同じように、「地区別班」での集団登校を廃止し、各自での登校とします。詳細は後日また通知します。